



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 10105001

(43) Date of publication of application: 24.04.1998

(51)Int.Cl.

G03G 21/00
G03G 21/00
G03G 15/00
H04N 1/60

(21) Application number: 08274038

(22) Date of filing: 25.09.1996

(71)Applicant:

(72) Inventor:

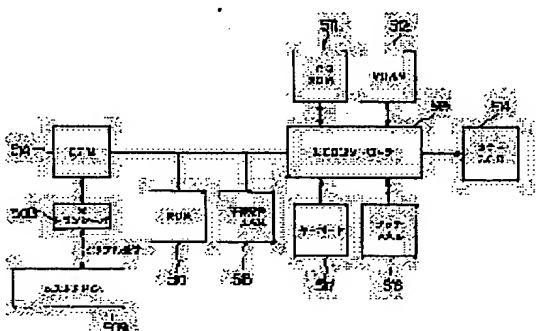
RICOH CO LTD
TANAKA HIDEKI
HIGUCHI MASAMI
HAYAKAWA KUNIO
TOMIDOKORO NOBUAKI
FUKUI YOKO
MASUYAMA HIROSHI
SUZUKI RYOICHI

(54) COPYING DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a copying device whose operability is excellent by taking notice of the point of changing the display color of an operation screen and judging which copying mode is set at first sight.

SOLUTION: When a reserved copying key in a touch panel 516 is depressed, the copying mode of a first job is stored in a nonvolatile RAM 518, and the set screen of a second job is displayed on a color LCD 514. When the setting of the second job is completed and the reserved copying key is depressed again, the contents of the setting of the second job are stored in the nonvolatile RAM 518. In this case, at the time of setting the reservation of the second job, the display color of the color LCD 514 is made different from the display color at the time of setting the first job by a LCD controller 513.



BEST AVAILABLE COPY

1部ヨビーなどとることで、

卷之三

[003915] 図(5)、(a)、(b)、(c)はマルチプロの動作の説明図である。まず、図(a)に示す、面/片面モードについて説明する。ADFの原稿位置2.1 gの原稿は1枚ずつ原稿架の下部から給紙され、

れ、画面モード等その他の機能を全て解除される。また、取り込みコピーを一回する場合に選択する割り込みキーを登録し、呼び出しが可能となる。

4.0.2、使用者が頻繁に使用するモードを登録する

4.0.3、基本操作の説明を表示する

4.0.4、初歩動作を開始するときに選択するアントシ

一 (スタートキー) 4 0 5、クリア/ストップキー 4
6、テンキー 4 0 7が備えられる。
【0 0 4 3】プリントキー 4 0 5は、ディティ/ウェイ
端子を搭載しており、ディテイ時はグリーンのLEDが、

エイド時はレッドのLEDが点灯する。クリア/ストップキー4-0/6は、待機中はクリアキー、操作動作中はトップキーの機能を有する。このクリアキーは、既定した操作を解除するときに押す。また、トップキーは操作動作を中断するときに押し、その時点での操作は、操作動作を再開するときに押す。

動作が終了したときに機械は停止する。テンキー40は、被写体数を設定する場合、ズーム変倍、絞じ代の値を入力する場合に使用する。

【0044】符号40は表示部で、カラーLCD(RTT等でも可)タイプのもので、操作、状態、メッセージ

ジ等を表示する。この表示部408は、表面にナジーを配置し、機能の表示と共に選択キーにもなっている。

【045】図7はタッチパネル検出回路の一例を示す。図7は図7aに示すタッチパネル構成図である。また、図8は図7aに示すタッチパネル構成図である。

回路の入出力レベルを9段階に切る。回路部4-08は、前述したように、タッチパネルキーの機能を有しており、このキーの入力が図7に示す回路に検出される。

[0046]コントローラ500は、検出端子をハブ1、2、Y1、Y2を図8のように

順に、Y1, Y2, Y3, Y4 が、
Y1, Y2 の回路は抵抗 R でフルアップされ
する。Y1, Y2 の回路は抵抗 R でフルアップされ
るので、タッチパネルキー 501 のとき、Y
+ 5 (V) になり、オンのときは 0 (V) になる。
Y3, Y4 の回路は抵抗 R でフルアップされ
て、A/D 変換器 502 の出力からオン/オフの状
態を出力する。

[0047] コントローラ500は、タッチパネル501のオン状態を検知すると測定モードに切り替わる。

ブロック図である。操作部400は、コマンドのやりとりをするためのシリアル通信端子、光トランシーバ508を介してホスト複数機(PFC)509と接続される。操作部400は、ホストPPC505に接続される。操作部400と同様に示す表示部408に接続される。また、各階層手段であるROM510に起動コードを受け取ると、画面6に示す指示部408に表示する。

さわれた画面データであるCGROM(多数のビットパターンが記憶されており、コードによりパターンを指定読み出すための記憶装置)511用コードをVRAM上に転送し、LCDコントローラ13を介して、12上に映し出し、LCDコントローラLCD514上に画面としてビットパターンをカラーLCD514上に表示する。

【049】VRAM512内の画面データのビット
[1] 画面データは幾つかに区切られており、現在表示している画面とは別の画面のビットパターンを展開する。

ておくことができ、VRAM128Kの
レスを操作することにより、画面を
D端子で音を替える
ことができる。これによりカラーレジ
ストラムLCD614までの画面
展開が可能になる。LCDコントローラ
U5をはじめとして、CGROM511、タッチ
スクリーンモジュール517等データの
受信を行

VRAM511は、カラーLCD51
上の1ドットに対し、3ビット(0~7)のピクセル
がCGROM511からLCDコントローラ513を
読み込まれている。信号51.8は不揮発RAMを示す。

す。なお、カラーLCD514、タッチパネル516
は、図6の表示部408に相当し、キーボード517
各キー-401～407に相当する。
[0051] 図10はLCDコントローラによるカゲ
表示部を示す説明図である。LCDコントローラ

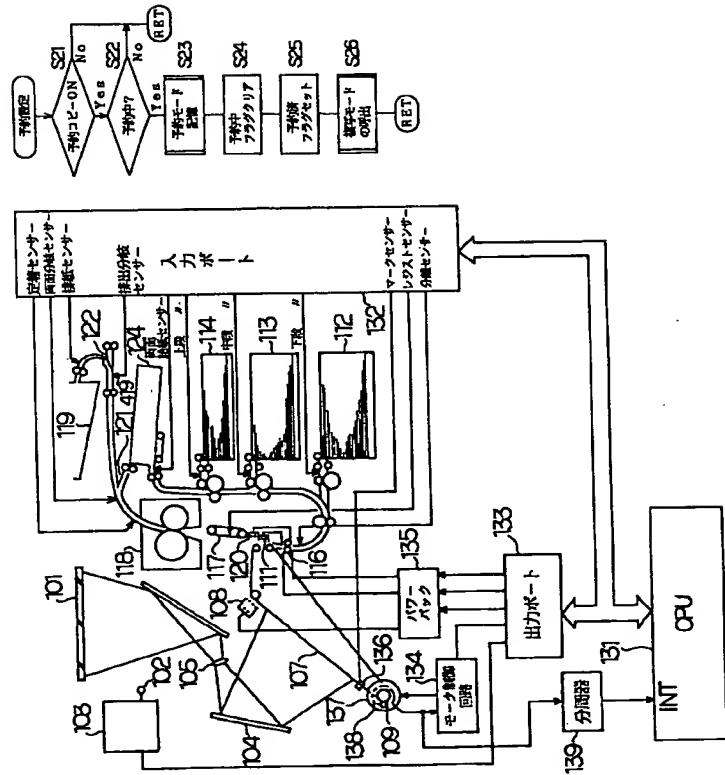
3は、図10に示すように、VRAM512のビクターバッファから、不揮発RAM518上の表示色テーブルを用いて、赤(以下TR)、緑(以下G)、青(以下B)階調をそれぞれ読み取り、各階調の値をカラーD514に入力することにより、カラー表示ができます。

[0052]本実施の形態では、R、G、Bの各端子0～3までの64段階設定できるため、64×6=4096通りの色表示が可能である。また、セル値は0～7までの8種類であるため、本実施の形態では、[0053]操作部400（操作部400は、操作部408）、操作部408は、262,144色

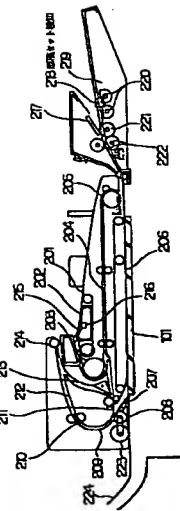
50 は、VRAM 512 のピクセル値が 5 で、それにに対応する任意の 8 色を表示することができます。图 1-10 の例

(10)

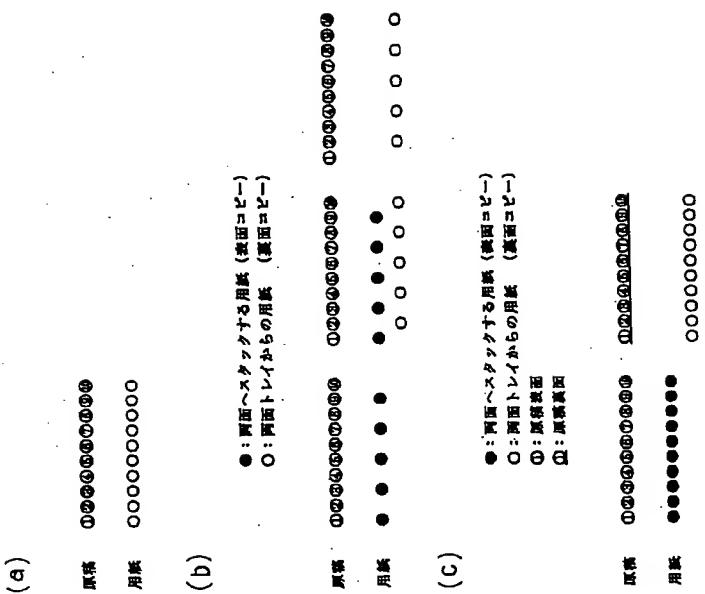
[图14]



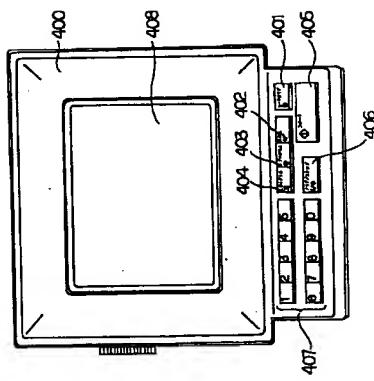
[图31]



[图4]



四六



[四五]

■: ADFからRDFに接続する属性
○: RDFで接続する属性

属類用紙

3

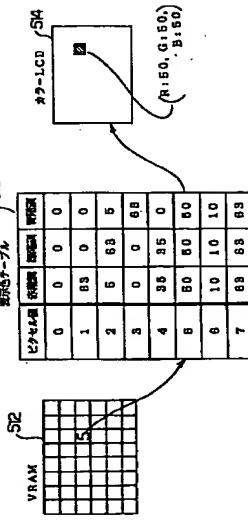
属性	用法	操作
border	设置边框	● ● ● ● ●
border-width	设置边框宽度	● ● ● ● ●
border-style	设置边框风格	● ● ● ● ●
border-color	设置边框颜色	○ ○ ○ ○ ○
border-radius	设置圆角	○ ○ ○ ○ ○

9

- : ADFが搭載する原稿
- : RDPで選択する原稿
- : 原稿選択
- : 開函ヘッタクする用紙 (表裏コピー)
- ◎: 開函トレイからの用紙 (裏面コピー)
- △: 開函トレイからの用紙 (表裏コピー)

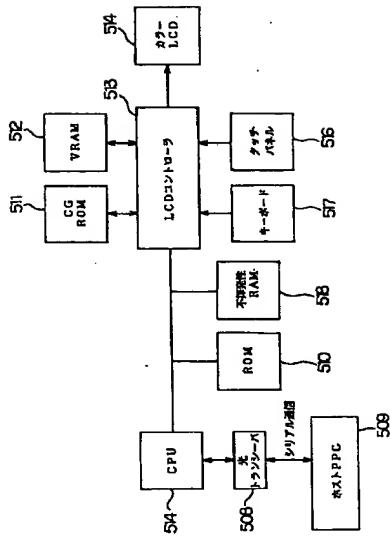
00000000
00000000
00000000
00000000

[図10]

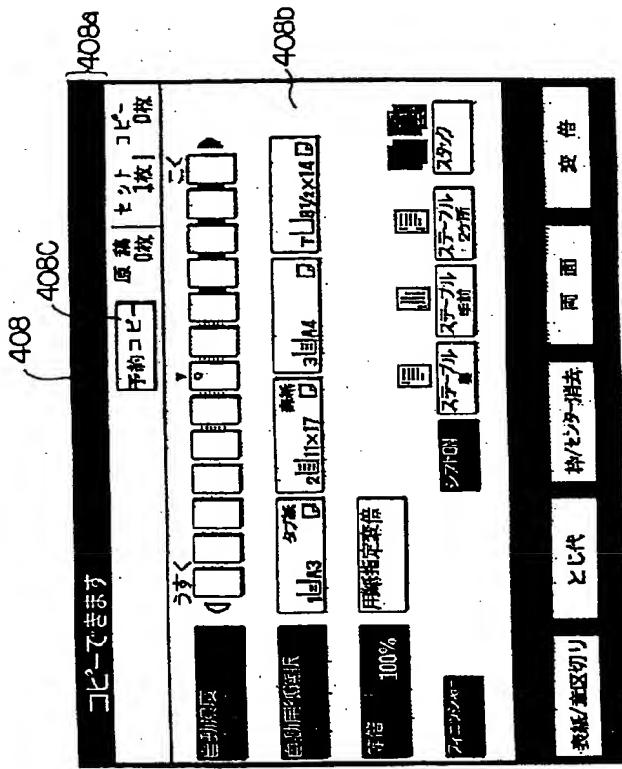


121

6

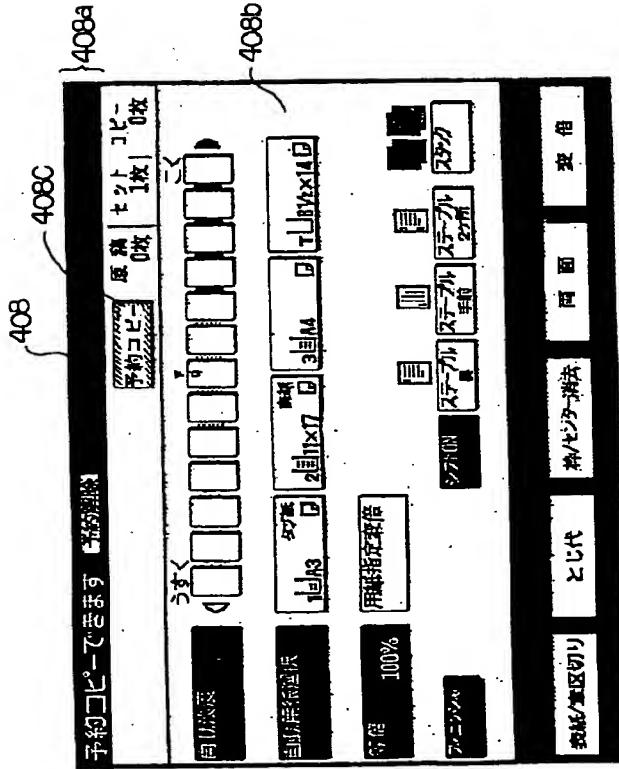


[図11]

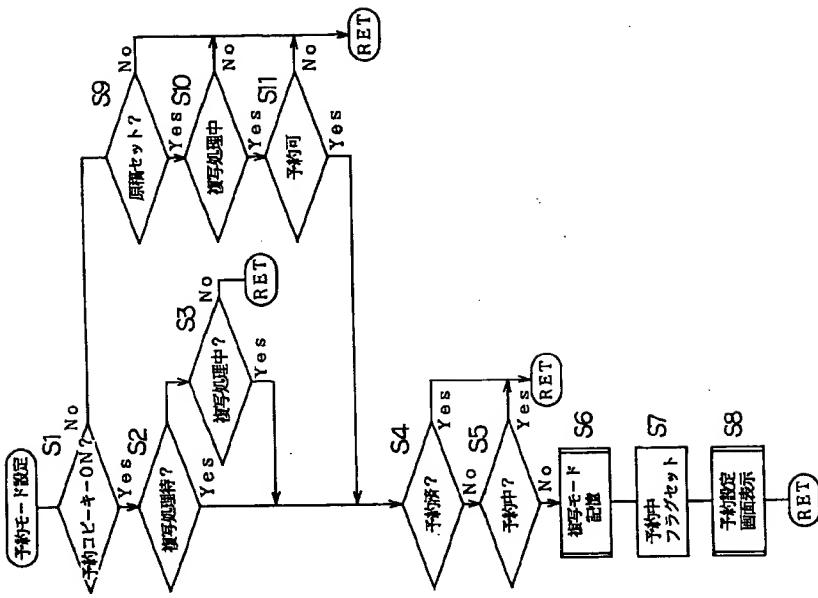


4084

[図12]



[图 131]



フロントページの焼き

(71) 発明者 福井伸明 会社リコー内	東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式	(71) 発明者 灿山洋 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式
(71) 発明者 福井葉子 会社リコー内	東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式	(71) 発明者 鈴木良一 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.